

[CURRENT-index戻る](#)

194号／2006年7月

連 合 神 奈 川
発行責任者：小西 正典

後藤祐一氏の推薦決定

10月22日(日)神奈川16区衆議院補選

連 合 神 奈 川 は 6 月 27 日 に 行 わ れ た 第 189 執 行 委 員 会 で、10 月 22 日 に 行 わ れ る 衆 議 院 補 欠 選 挙 に 後 藤 祐 一 氏 の 推 薦 を 決 定 し た。

プロフィール

1984 年 相 模 原 市 立 上 鶴 間 中 学 校 卒 業
1987 年 神 奈 川 県 立 厚 木 高 校 卒 業
1992 年 東 京 大 学 法 学 部 卒 業、通 商 産 業 省 (現 経 済 産 業 省) 入 省
1998 年 ス タ ン フ ォ ー ド 大 学 客 員 研 究 員
2002 年 「 構 造 改 革 特 区 」 を 着 想、実 現
2004 年 ま ち づ くり 3 法 (中 心 街 活 性 化) の 企 画 立 案
2005 年 13 年 間 勤 め た 経 済 産 業 省 を 退 職
現 在 妻、息 子 (3 歳)、娘 (0 歳) の 4 人 家 族。厚 木 市 在 住。

質疑応答

2006 年 度 活 動 計 画 案 に つ い て 「 横 浜 市 は 勤 労 福 祉 部 を 縮 小 し、労 働 情 報 セ ン タ ー の 廃 止 と 労 働 相 談 業 務 の 勤 労 福 祉 財 団 へ の 委 託 を 行 う。ま た、勤 労 市 民 室 そ の も の、市 民 局 か ら 経 済 局 へ 移 さ れ る。中 田 市 政 の 労 働 行 政 に 対 す る 後 ろ 向 き の 姿 勢 を 危 惧 す る。横 浜 市 技 能 文 化 会 館 が、指 定 管 理 者 制 度 に よ り 一 般 企 業 に よ る 指 定 管 理 の 優 先 交 渉 権 が 決 め ら れ る こ と に な る。勤 労 者 の 文 化 ・ 交 流 活 動、技 能 職 振 興 な ど を 目 的 と し た 施 設 を、貸 し 会 議 室 と し て 業 務 に し て し ま っ て 良 い の か。勤 労 者 福 祉 財 団 職 員 も 来 年 4 月 以 降 の 雇 用 が 確 定 し な い 状 況 に 置 か れ て い る。来 年 は 横 浜 市 長 選 がある が、こ の 状 況 で は 私 た ち 自 治 労 横 浜 は 中 田 市 長 を 後 押 し す る こ と が で き な い 」

厚木愛甲地域連合永田議長

「 な ぜ、後 藤 さ ん に が ん ば っ て も ら う の か。黙 っ て い れ ば 官 僚 の エ リ ー ト だ っ た 人 が、黙 っ て い ら れ な くな っ た。安 定 し た 身 分 の 中 で、自 分 の や っ て い る こ と に 疑 問 を 感 じ、あ ら た め て 日 本 の 国 を 作 り 上 げ て い き た い と 思 っ た。ぜ ひ 日 本 を 変 え る ひ と つ の 力 と な っ て い た だ き た い。私 か ら も 伏 し て お 願 い 申 し 上 げ ま す。ご 支 援 協 力 お 願 い いた し ま す 」

連合神奈川中央委員会で決意表明をする後藤祐一予定候補

「 神 奈 川 16 区 は 保 守 基 盤 の 強 い 地 区。地 元 の 厚 木 高 校 出 身 だ が、も と も と の 基 盤 が 有 る わ け で は な い。し か し、あ た た かい 声 に は げ ま さ れ て い る。昨 年 ま で 経 済 産 業 省 に 勤 め、特 定 の と こ ろ だ け 規 制 を 緩 和 す る “ 経 済 特 区 ” の 構 想 を 思 い つ き、進 め て き た。し か し、政 治 が 官 僚 に 丸 投 げ さ れ る 現 状 を 現 場 で 見 て、こ の ま ま で は い け ない と 職 を 辞 し、国 会 議 員 を め ざ し て い る。経 済 的 に 苦 し い 環 境 で 育 っ た 自 分 が、国 会 議 員 に な る こ と は、格 差 問 題 に 苦 し む 人 た ち に 元 気 を 与 え る こ と に な る の で は な い か、そ う 思 っ て が ん ば っ て い る。ぜ ひ 皆 様 の ご 協 力 を お 願 い いた し ま す 」

2007 年 向 け た 政 策 ・ 制 度 要 求 と 提 言、衆 議 院 補 選 候 補 な ど を 決 定

第 17 回 中 央 委 員 会 を 開 催

連 合 神 奈 川 は 7 月 11 日、ワ ー ク ピ ア 横 浜 で 第 17 回 中 央 委 員 会 を 開 催。全 体 で 150 名 が 参 加 し、2007 年 度 向 け た 政 策 ・ 制 度 要 求 と 提 言 な ど を 決 定 し た。

委 員 会 は 和 田 瑞 穂 さ ん (UI ゼ ン セ ン 同 盟) が 議 長 を つ と め、会 を 進 行。白 石 連 合 神 奈 川 会 長 は 主 催 者 を 代 表 し、あ い さ つ。

10 月 22 日、神 奈 川 16 区 で 行 わ れ る 衆 議 院 補 選 に つ い て 「 こ の 秋 の 衆 議 院 選 挙 は 大 阪 と 神 奈 川 の ふ た つ だ け。小 泉 首 相 が 退 陣 し、新 総 理 の 初 陣 と も な る。政 権 と 党 は 何 が な ん で も 勝 ち に 来 る。民 主 党 に と つ て も 大 切 な 選 挙。勝 っ て 来 年 4 月 の 統 一 自 治 体 選 挙 に 大 き な プ ラ ス と な る。こ の 一 戦 に 一 点 集 結 を し て い く こ と が 大 事 だ 」 と 訴 え た。

続 い て 衆 議 院 補 選 予 定 候 補 と な る 後 藤 祐 一 氏 が 決 意 表 明。当 該 地 域 連 合 の ひ と つ である 厚 木 愛 甲 地 域 連 合 永 田 議 長 か ら も エ ー ル が 送 ら れ た。

2007 年 向 け た 政 策 ・ 制 度 要 求 と 提 言 が 柏 木 副 事 務 局 長 か ら 提 案 さ れ、採 択 さ れ た。

まちかど労働相談相模原、藤沢2会場で開催

連 合 神 奈 川 は 「 ず べ て の 働 く 人 た ち の 悩 み を 解 決 す る 」 こ と を 目 的 に、『 ま ち か ど 労 働 相 談 』 を 行 っ て い る。3 月 に 行 っ た 川 崎、横 浜 で の 相 談 会 に 続 き、今 回 は 藤 沢 駅 頭 と 相 模 原 ・ 橋 本 駅 頭 の 2 会 場 で 開 催 し た。

相 模 原 会 場 は 7 月 6 日、14 時 か ら 18 時 の 時 間 帯 で、橋 本 駅 前 広 場 で 開 催。横 浜 会 場 は 同 8 日、13 時 か ら 17 時 に 藤 沢 駅 小 田 急 デ パ ー ト 前 で 開 催 し た。両 会 場 と も 蒸 し 暑 い 中 で の 開 催 と な っ た が、人 々 の 関 心 は 高 く、寄 せ ら れ る 相 談 に、相 談 員 や 弁 護 士 が 対 応 し た。

韓国労総京畿道地域本部代表団が来県

韓 国労総京畿道地域本部から国際交流のための代表団が、6月13～18日の日程で来県。県内各地を訪問し、見聞を広めるとともに文化交流などを行った。

連 合神奈川は国際交流活動として、中国遼寧省総工会、韓国労総京畿道地域本部との隔年での代表団の派遣・受け入れを行っている。今代表団は都正福団長(京畿道地域本部事務局長)をはじめとする5名。連合神奈川との意見交換を皮切りに、行政への表敬訪問や東急車輛などの工場見学、そば打ちの文化交流などを通じて、友好と相互理解を深めた。

青年委員会学習会 労働審判員制度について学ぶ

連 合神奈川青年委員会は6月29日、神奈川労働プラザ(Lプラザ)で労働審判員制度に関する学習会を開催した。

学 習会は今年4月からスタートした労働審判員制度について、神奈川総合法律事務所の田中弁護士を講師に招き、『労働裁判の現状と労働審判員制度について』と題し学習会を行った。不当解雇や賃金未払いなどのトラブルに対する、裁判所での手続きや解決方法、労働審判員制度などについて、ドイツで取られている制度などと比較しながら、現状の解析や解説などが行われた。

政策討論集會を開催

連 合神奈川は6月20日、ワークピア横浜で政策討論集會を開催。130名が参加した。

2007年度に向けた政策・制度要求はこれまで7つの政策委員会で討議を重ね、素案が作成された。政策討論集會では前段に、大橋連合経済局次長から「税制の動向と連合としての考え方」について講演を受けた。

続いて、白石連合神奈川会長が主催者を代表してあいさつ。柏木副事務局長が政策・制度要求と提言づくりの取り組み、重点要求のポイントなどについて提起した。その後、2つの分散会に分かれ討議が行われた。

今月の連合の日 核兵器の廃絶を！ 世界の恒久平和求め行動

連 合神奈川は横浜地域連合などととも、7月5日、桜木町駅頭で、連合の日街頭行動を展開した。

今 月は『平和運動』をテーマに、核兵器の廃絶や世界の恒久平和などを訴えた。

当日は早朝に北朝鮮が発射したミサイルが日本海に落下し日であり、雨の降るなか、より深く平和を願うものとなった。連合神奈川ではオキナワ・ヒロシマ・ナガサキの各平和運動に参加するほか、8月5日の連合の日には横浜駅頭でピースリレートークを行うなど、さまざまな平和運動を展開していく。

の現状と労働審判員制度について』と題し学習会を行った。不当解雇や賃金未払いなどのトラブルに対する、裁判所での手続きや解決方法、労働審判員制度などについて、ドイツで取られている制度などと比較しながら、現状の解析や解説などが行われた。